仙障スポ協議会広報令和5年度 007 号

仙台市障害者スポーツ指導者協議会　月刊広報誌　　2024年(令和6年) 2月発行

指導協つうしん

〒983-0039 仙台市宮城野区新田東 4-1-1 宮城野体育館（仙台市障害者スポーツ協会内） TEL022-236-8690 Fax022-236-8691

第18回公認パラスポーツ指導者全国研修会の開催

東北ブロックでの全国研修会は福島県開催（2014年）以来の開催となり、12月9日、10日に仙台市の東北工業大学長町キャンパスを会場として研修会が開催されました。開催にあたり東北ブロックで実行委員会（21 名）が組織化され、宮城県及び仙台市からは14名の指導員が参画しました。実行委員会は全国パラスポーツ協会と連携しながら準備作業を行い、当日は開閉会式の司会進行や案内、分科会受付等を担って研修会を運営しました。

開会式（司会進行）

受付

分科会受付

実行委員会 (21名)

主な活動状況

●パラスポ仙台 in ララガーデン長町 ボッチャ体験会

2月3日（土）、4日（日）　会場：ララガーデン長町1階 イベントスペース「おとのひろば」

2 日間、ララガーデン長町（長町南）でボッチャ体験会を開催して約130名の来場者に体験して頂きました。参加された方には親子さんが多かったが、年配の方の参加も目立ちました。親子さんの体験では親子ともども楽しまれていました。

●ウェルフェアスポーツ 2023

12月9日（土）（12月8日（金）前日準備）　会場：宮城野体育館

障害者週間（12月3日～9日）のイベントの1つとして今年も開催。障害の有無にかかわらずどなたでも障害スポーツを体験できるイベントです。今回は体験できるスポーツとして車いすテニス、STT、バトミントン、ボッチャ、フライングディスク等々15競技を用意して来場者の皆さんに思い思いに体験してもらいました。フライングディスクのコーナーでは、参加者はずっと途切れることはなく、また参加された皆さんは競技の難しさも含めて楽しまれていました。

●第２回仙台市長杯ボッチャ大会 予選大会

3月3日の決勝大会に向けて1月20日の太白区予選会を皮切りに各区予選会（21日泉区、27日若林区、28日青葉区、2月3日宮城野区）が行われました。今回は「一般の部」に加え、「小学生以下の部」が設けられて子供たちにとってより参加しやすい大会となりました。予選会には「一般の部」に104チーム、「小学生以下の部」に16チームが参加して大会が行われた結果、「一般の部」27チーム、「小学生以下の部」8チームが決勝大会への出場権を獲得しました。大会運営として24名の指導員が参加、更に学生ボランティア26名の皆さんも参加して大会を支援しました。

●障害者スポーツ教室

■宮城県障害者福祉センター

12月23日（土）、1月14日（日）　会場：宮城県障害者福祉センター

年末年始にボッチャ体験会を実施しました。各回とも10名を超える参加者があり、車いすの方や健常者を問わずチームを編成してリーグ戦で楽しんでもらいました。ランプを使用した方もおりましたが、皆さん、楽しく体験していました。

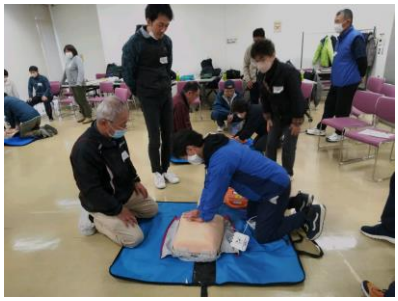
研修会

●令和５年度仙台市障害者スポーツ指導者協議会　研修会（後期）

2月4日（日）　会場：仙台市民野球場内 第1・2会議室

我々、指導員が関わるイベントにおいて直面するアクシデントの対処方法についてより理解するために研修会を開催。今回、講師として「仙台市宮城野消防署救急副隊長 豊川 雅憲 氏」を招き、①心肺蘇生法（心臓ﾏｯｻｰｼﾞ、人工呼吸）、②AED の取り扱い、③他処置（熱中症、骨折、ﾋｰﾄｼｮｯｸ）について講義して頂きました。参加の皆さん（28名）は講義や実習に対して真剣な眼差しで学習していました。特に、心肺蘇生法（AED 取り扱いを含む）においては本番さながらと思われるような熱くしかも真剣そのものの実習風景した。

次年度も指導員の皆さんの要望を踏まえ又新しいスポーツの紹介など皆さんへ新鮮な情報の提供に努めていきたいと考えています。（事業部長　菅野 公正）



◇広報誌は仙台市障害者スポーツ協会 HP(https://www.sendai-dsa.jp/)の「指導者協議会」のページで公開しております。

＊発行　仙台市障害者スポーツ指導者協議会広報部　　＊広報発行責任者　志賀国男　　＊編集責任者　戸田勇治